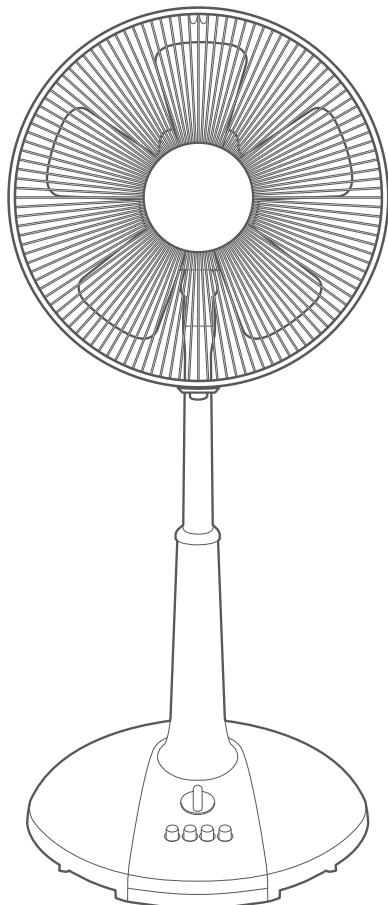


取扱説明書



LIVING FAN

リビングファン

品番

AFL-216T

- この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 取扱説明書及び保証書は大切に保管し、いつでも見られるようにしてください。
- ご使用の前に「安全上の注意」を必ずお読みください。

安全上の注意	1-2
各部のなまえ	3
組み立てかた	4-5
ご使用方法	6
お手入れ	7
保管について	8
故障かな?と思ったら-仕様	9
アフターサービス	10
保証書	裏表紙

保証書付

この取扱説明書（裏表紙）には保証書が
ついています。必ず捺印をお受けください。

安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか
物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

本製品は送風によって涼感を得ることを目的として一般家庭用に生産された製品です。
これ以外の用途では使用しないでください。

⚠ 警 告



禁止

- 本製品は修理、分解、改造を絶対にしないでください。
発火したり、異常動作で、ケガをする恐れがあります。
- モーター可動部等の隙間にピンや針金等の異物を入れないでください。
感電・ショートする恐れがあります。
- スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱いの物を本体の近くに置かないでください。
爆発・火災の原因になります。
- 本体に水をかけないでください。温室、浴室などの高温多湿の、水のかかる恐れる
ある場所では使用しないでください。
感電・ショートなどの原因になります。
- 交流100V以外では使用しないでください。
異常発熱して、火災の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり
たばねたりしないでください。
また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用
しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源コードが破損した場合、ご自分で修理しないで必ず弊社アフターサービスへ
修理を依頼してください。
感電・ショート・発火・けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

- お手入れするときや、長時間使用しない場合は必ず電源プラグをコンセントから
抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。
感電・ショート・ケガの原因になります。

安全上のご注意(つづき)

必ずお守りください!

⚠ 注意

- 本体を横にねかせて使用したり、スタンドをつけずに電源を入れて運転させないでください。
故障・事故・ケガの原因になります。
- 小さなお子様や身体の不自由な方など補助を必要とする方だけでの使用 幼児の手の届くところでの使用はしないでください。また、お子様が本製品で遊ばないよう必ず保護者の方が注意するようにしてください。
故障・事故・ケガの原因になります。
- 風を長時間、直接身体に当てないでください。
健康を害することがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。
- 衣類や布等を本体にかぶせないでください。
故障・事故の原因になります。
- 設置場所が水平でない場所や不安定な場所に置かないでください。
本体が落下・転倒して故障・事故の原因になります。
- 障害物(カーテン等)が周囲を遮る場所では使用しないでください。
故障・事故の原因になります。
- ガードにテープやシールなどを貼らないでください。
故障・事故・異音の原因になります。
- 次の場所では使用しないでください。
 - ・ガスレンジやストーブ等の炎の近く
 - ・油などの多い場所
 - ・引火性のあるガスや液体の近く
 - ・雨や水がかかる場所
 - ・ほこりや金属粉の多い場所
発火して火災・爆発の原因になります。
- ガード内やモーター可動部に指などを入れないでください。
ケガをする恐れがあります。
- 動かなくなったり、異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。
感電・漏電・ショートする恐れがあります。電源プラグを抜いて、弊社アフターサービスまでご連絡ください。
- たたいたり落としたりなどの衝撃を本体に与えないでください。
故障の原因になります。
- 組立前に電源を入れたり、羽根・ガードをつけずに運転しないでください。
故障・事故の原因になります。
- 本製品は室内用及び家庭用です。屋外や業務目的で使用しないでください。
故障の原因になります。
- 本製品は外付けタイマー類による使用、及びIoTなどによる遠隔操作を想定して作られていません。
誤作動・故障の原因になります。



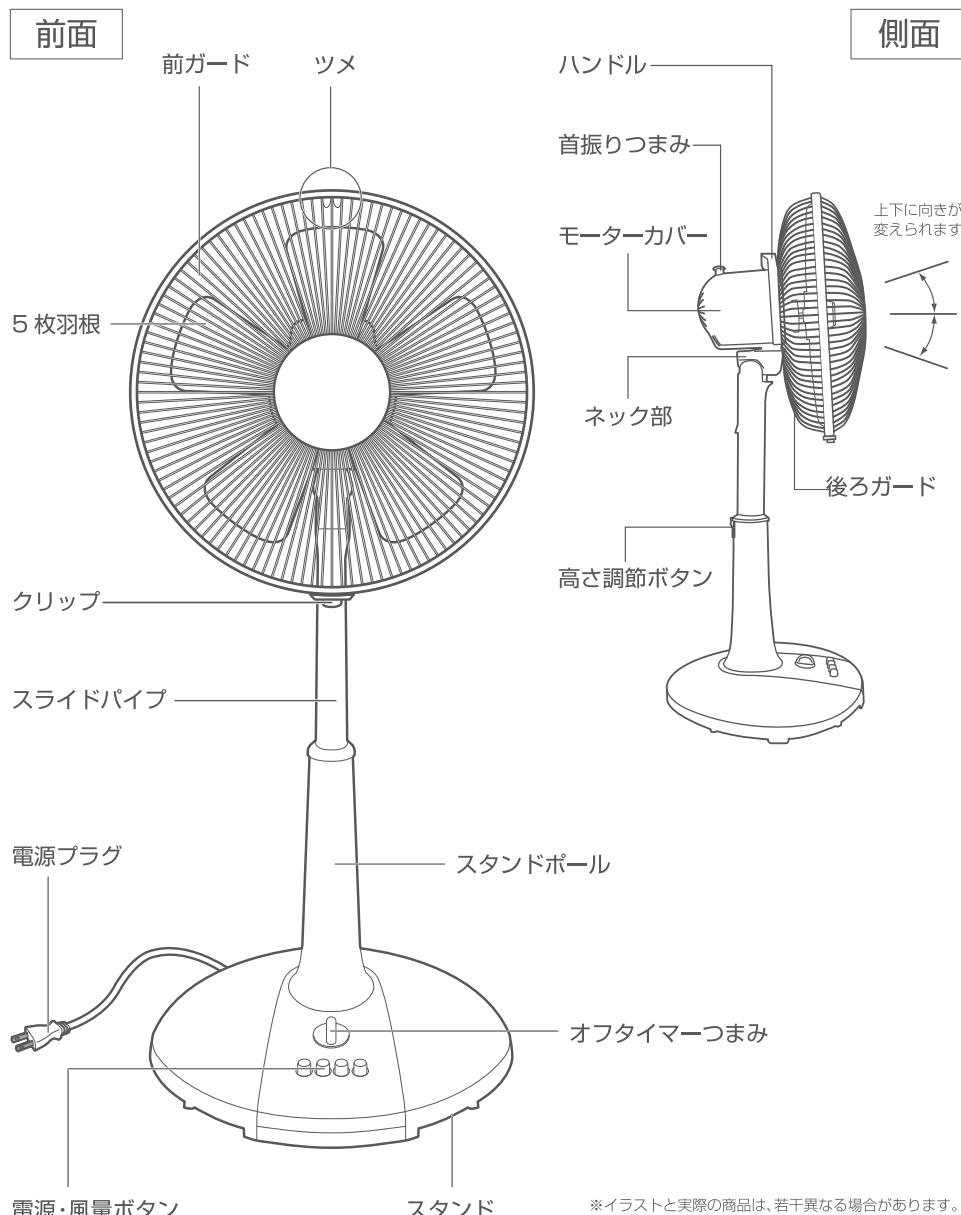
禁止



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。電源プラグのホコリなどは定期的に取り除いてください。
感電・ショートして発火する原因になります。

各部のなまえ



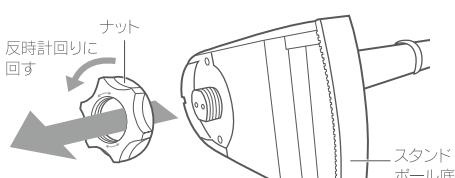
*イラストと実際の商品は、若干異なる場合があります。

組み立てかた

下記手順に従って組み立てをおこなってください。

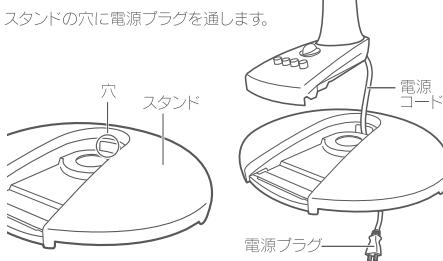
1. スタンドポールとスタンドを組み立てる

①スタンドポール底のナットを外す

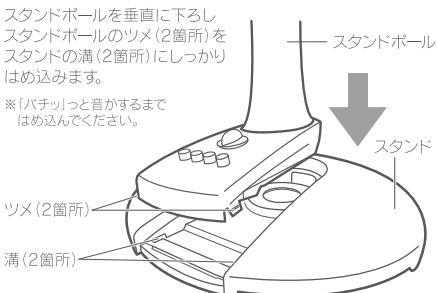


購入時はスタンドポール底にナットがついています。
反時計回りに回し、取り外してください。

②電源プラグをスタンドに通す

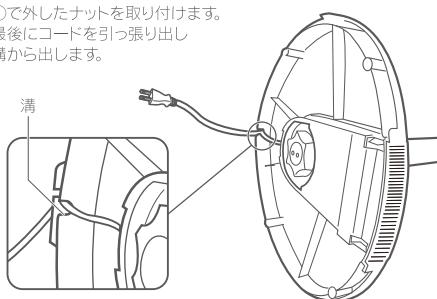


③スタンドにスタンドポールを差し込む



④ナットを取り付け、コードを出す。

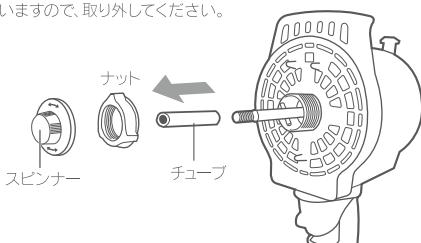
①で外したナットを取り付けます。
最後にコードを引っ張り出し
溝から出します。



2. 後ろガードを取り付ける

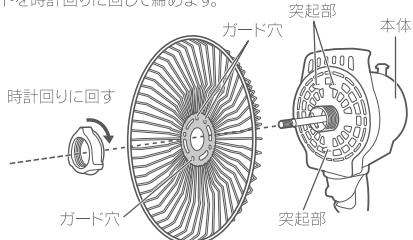
①スピンナー、ナット、チューブを取り外す

購入時、下記3部品が取り付けられて
いますので、取り外してください。



②後ろガードをはめ込み、ナットで締める

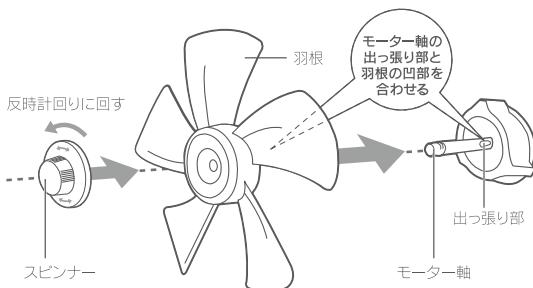
本体の突起部とガード穴を合わせてはめ込み
ナットを時計回りに回して締めます。



組み立てかた(つづき)

3. 羽根を取り付ける

羽根をモーター軸に通した後、スピナーでしっかりと締めてください。



※羽根取り付け時はモーター軸の出っ張り部と羽根の凹部をしっかり合わせて取り付けてください。

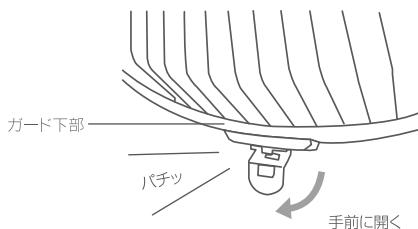
▲注意

- ガード止めのナットやスピナーは運転中にはずれないよう、しっかりと締め付けてください。
- 組み立て中に電源プラグをコンセントに差さないでください。急にモーターが回りだし、ケガをする恐れがあります。
- 羽根のラベル(指入れ禁止)は剥がさないでください。(事故防止のための法律で定められた表示です。)

4. 前ガードを取り付ける

①クリップを手前に開く

収納されているクリップを手前に引いて開きます。

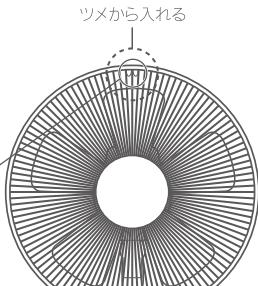


②位置を合わせる

後ろガードの目印(2本線)の位置にツメを差し込みます。



ツメから入れる

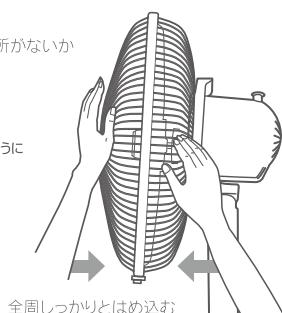


③両手で外周をしっかりとはめ込む

全てはめ終えたら
はまつていない箇所がないか
確認してください。

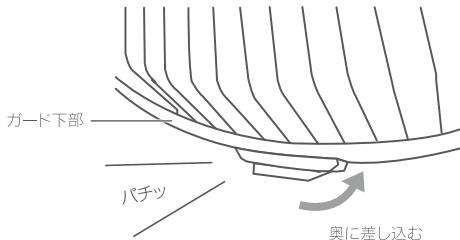
▲注意

- 指などを挟まないように
注意してください。



④クリップを閉じて、ガードを固定する

クリップを「パチッ」と音がするまで奥に差し込みます。



ご使用方法

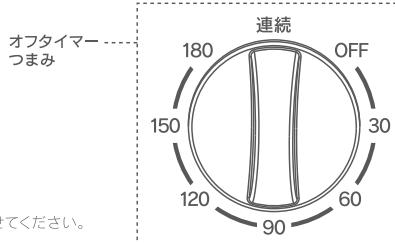
電源プラグを家庭用(100V)コンセントに差し込みます。

1. 操作のしかた

オフタイマーツマミ

オフタイマーを設定します

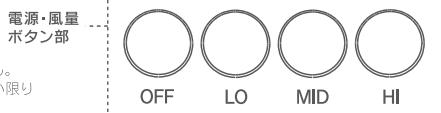
- つまみで設定した時間が経過すると運転が停止します。
 - つまみ位置を「連続」に合わせると、操作ボタン「OFF」を押さない限り連続で運転し続けます。
 - つまみ位置を「OFF」に合わせると、運転が停止します。
- ※タイマーを設定する際、一度いっぽいまで回してからお好みの時間に合わせてください。



電源・風量ボタン

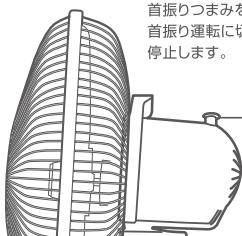
風量ボタンを押し、運転を開始します (LO:弱風/MID:中風/HI:強風/OFF:停止)

- オフタイマーツマミが「OFF」の位置になっていると、運転は開始されません。
- オフタイマーツマミが「連続」の位置になっていると、OFFボタンを押さない限り連続で運転し続けます。

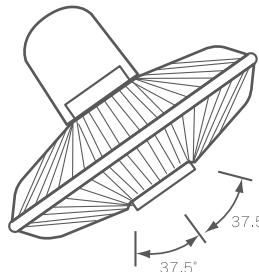


2. 首振り運転の設定

首振り角度:75°(片側37.5°)



首振りつまみを押し下げると
首振り運転に切り替わり、引き上げると
停止します。



- 手動で首振りの中心位置を変更することができます。

中心位置を変更すると、変更した位置を中心^に首振り運転をします。

▲注意

- 運転中には無理に方向を切り換えないでください。
- 万一首振りをしなくなった場合、直ちに運転を止め、弊社アフターサービスまでご連絡ください。

3. 上下風向き・高さを調節する

①上下の角度を調節する



▲注意

- 無理に上下を切り替えたり、引っ張ったり押さえたりしないでください。
故障やケガの原因になります。

②高さを調節する



▲注意

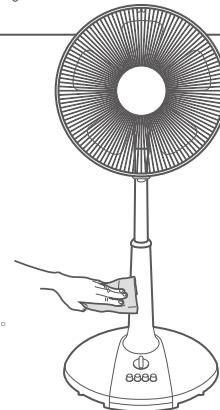
- スライドパイプのすき間に指を挟まない様十分に注意してください。
ケガの原因になります。

お手入れ

末永くお使いいただくために必ず定期的にお手入れをおこなってください。(1ヶ月に1回が目安)
お手入れ前に運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてください。

1. 本体のお手入れ

汚れがついたときは、柔らかい布でからぶきしてください。
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを布につけ、よく絞ってから拭くと汚れが落ちやすくなります。



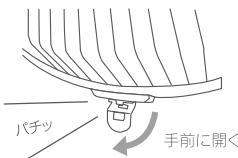
▲注意

- シンナー・ベンジン・アルコール・アルカリ洗剤・みがき粉は使用しないでください。
- 使用直後は、モーター軸などが熱くなっていますので、時間をおいてからお手入れをおこなってください。
- 羽根・ガード・ナット・スピナーナー以外は、水洗いをしてください。故障や事故の原因になります。
- 長期間お使いになると、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着する事がありますので電源プラグを抜き、乾いた布で取り除いてください。

2. ガード内部のお手入れ

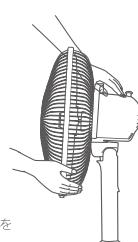
①クリップを外す

羽根が完全に停止してからクリップを手前に開く。



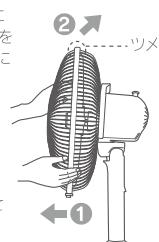
②ガードのつなぎを外す

前ガードをクリップ
周りから順に浮かし
外していくます。



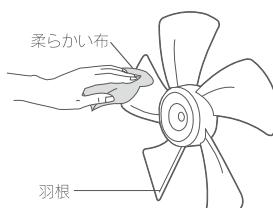
③前ガードを外す

前ガード下側を手前に引いた後、上部のツメを外しながら、斜め後ろに持ち上げるようにして外してください。



④羽根・ガードのお手入れ

柔らかい布やガーゼ等でからぶきしてください。
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを布につけよく絞ってから拭くと汚れが落ちやすくなります。



⑤モーター軸のお手入れ(収納)

潤滑油などを塗っておくと、サビを防止することができます。



▲注意

- ・本体内部に直接水や洗剤をかけて洗わないでください。感電や故障の原因になります。

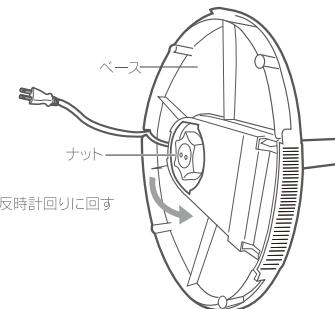
保管について

シーズン終了後は、必ずホコリを取るなどのお手入れをおこなってから保管してください。

スタンド取り外し

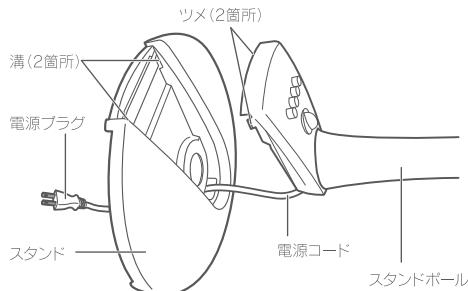
①ナットを外す

ナットを反時計回りに回して取り外します。



②スタンドからスタンドポールを引き抜く

スタンドポールのツメ(2箇所)をスタンドの溝(2箇所)から外し電源コードを引き抜きながらスタンドポールを外します。



▲注意

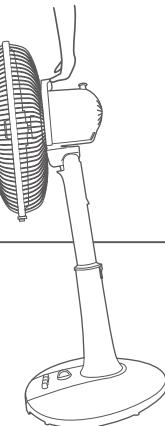
- スタンドやガード、羽根などの取り外し中にケガをしないように注意してください。
- 本体や部品に付着した汚れを良く拭き取って保管してください。
- ビニール袋などに各部品を入れて、お買上げ時の箱に入れて保管してください。
- 直射日光の当たる場所や高温多湿の場所に放置しないでください。



扇風機を移動する際は…

羽根が回転中は移動しないでください。

がたつきや、外れかけの箇所がないか確認し、必ずハンドルを持ち、本体を床から浮かせて移動してください。
本体を引きずり移動すると床を傷めますので、畳や傷つきやすい床の場所では特に注意してください。



故障かな?と思ったら…

故障かな?と思ったときは、次の内容をお調べください。

症 状	原 因	処置・確認
正常に運転しない	電源プラグが確実に差し込まれていますか?	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	オフタイマーツまみの位置が「OFF」になっていませんか?	オフタイマーツまみを「連続」または30~180の位置に設定してください(P.6参照)。
	正しく組み立ててありますか?ガードと羽根が接触していないませんか?	組み立てに不備がないか確認して組み立て直してください。(P.4~5参照)
異常音がする	羽根は正しく取り付けられていますか?ガードと羽根が接触していないませんか?	組み立てに不備がないか確認して正しく組み立て直してください。
	お手入れをしていますか?羽根やモーター軸にホコリが溜まっていますか?	お手入れをしっかりおこなってください。(ホコリ等を取り除いてください)

上記をお確かめの上で、解決できなかった場合は、お買い求めの販売店、もしくは弊社アフターサービスまでご連絡ください。(商品の不具合状況をできるだけ具体的にお伝えください。)

仕 様

製 品 尺 法	(約)幅340×奥行340×高さ687~833(mm)	消 費 電 力	36/38W
本 体 質 量	(約)3.0kg	電 源 コ ー ド	約1.8m
首 振 り 角 度	75度	材 質	ABS樹脂 ポリプロピレン
定格電圧/定格周波数	100V 50/60Hz		

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

1.修理を依頼される時

- 保証期間中は、商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参、または弊社にご連絡ください。
保証書の記載内容により無料修理致します。
- 保証期間が過ぎている時は、弊社にご連絡、ご相談ください。
- 保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.保証書について

- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。

●長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

本体に表示している【設計上の標準使用期間】とは、経年劣化により危害の発生が高まるなどを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた内容の表示です。

○設計上の標準使用期間とは？

右記の標準的な使用条件の下で、適切な取扱い、適切な維持管理により、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準期間を記しています。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証する期間ではありません。無償保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

○ご注意

(社)日本電機工業会が規格化した基準条件で算出した目安期間ですので、使用頻度、使用環境、業務用などで使用すると標準使用期間よりも短い期間で経年劣化する可能性があります。



設計上の標準使用期間を超えて使用されますと
経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。
点検のご用命は弊社アフターサービスまで
ご連絡ください。

(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-3による【扇風機】

環境 条件	電圧	単相100V
	周波数	50/60Hz
	温度／湿度	30°C／65%±20%
	設置場所	取扱説明書による標準設置
負荷 条件		定格負荷（風速）
	運転時間	8時間／日
	運転回数	5回／日
	運転日数	110日／年
想定 時間 など	スイッチ操作回数	550回／年
	首振運転の割合	100%

修理・部品購入のお問い合わせ

ご連絡していただきたい内容

●品名 ●品番 ●お買い上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合わせ

0120-350352



2次元コード

部品購入に関する
お問い合わせ

0587-22-5353

インターネット販売
Website*<PC>

www.apix-direct.jp

営業時間：(平日) 月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く

午前10:00～11:30 午後1:00～5:00

※混雑時には繋がりにくい場合があります。

繋がらない場合は下記番号におかけください。

予備回線:TEL.0587-38-5320

ご使用の回線(IP電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。